

令和2年度 本牧原地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
<p>・急坂や階段に囲まれた利便性に課題のある地域や住民同士に繋がりが希薄な地域等それぞれの環境や住民の意識に合わせた支援が必要である。積極的に地域に向き会合や行事に参加し情報収集や共有に努める。また住民向けに意識調査等を実施、それぞれが抱える課題を住民と共有し、課題解決に向けて5職種が連携し取り組みを行っていく。</p>		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	■	<p>・自主事業は参加者の状況にあわせ積極的に参加できるよう、必要に応じて援助していく。高齢化に伴う問題については、包括と連携を取りながら、対応していく。・各世代に向けて情報を届ける必要がある。赤ちゃん学級や、子育てサロン、近隣の小学校保育園等の施設に定期的に訪問し、情報を届けていく。また、単位町内会で実施されている行事に積極的に向き会合や行事に参加し情報収集や共有に努める。またその中で一歩進んだ取り組みが必要な課題については、意識調査を実施するなど住民と共有し、具体的な取り組みに繋いでいく。また特に近隣住民同士の関係が希薄な集合住宅の多い地域については、単位町内会毎に関わりをもち実態の把握に努めていく。</p>
<input type="checkbox"/>	■	<p>各職種と連携し、ケアプラザ以外の集いの場、見守りの支援でも情報を収集・共有し、住民相互の見守りや住民参加が継続的に行われるよう支援していく。介護予防や認知症予防の視点を持ち、誰からでも働きかけるようにしていく。また、相談時や契約時、担当者会議等機会があることに本人・家族・ケアマネジャーに向けて介護予防の考え方など具体的に描けるように伝えていく。社会資源や事業などを紹介し積極的に関わられる機会を増やす。</p>
<input type="checkbox"/>	■	<p>地域の集いや行事等に引き続き参加し、情報収集に努める。またその中で一歩進んだ取り組みが必要な課題については、意識調査を実施するなど住民と共有し、具体的な取り組みに繋いでいく。また特に近隣住民同士の関係が希薄な集合住宅の多い地域については、単位町内会毎に関わりをもち実態の把握に努めていく。</p>
<input type="checkbox"/>	■	<p>地域の集いなどに積極的に参加し、元気なうちから考える終活を広報して行く。第一歩として周知されつつあるエンディングノートの活用を進めるため、書き方講座を開催する。 また、増加傾向にある認知症や虐待について、地域での理解が進むよう、認知症サポーター養成講座の開催や、地域での見守りの大切さを伝えて行く。</p>
<input type="checkbox"/>	■	<p>地域の集いに参加し地域の声を大切に、状況に応じ「今やること」「時間をかけながら取り組む必要のあるもの」とを分け、包括5職種で協力して取り組んでいく。窓口相談からの情報を整理し、各職種で課題の共有をしながら社会資源を作り上げていく。認知症に対する理解者を増やし、介護をしている人が孤立することなく、安心して地域に住み続けられるようにする。ケアマネジャーに対しては、情報発信を続けていく。</p>
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		

令和2年度本牧原地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組 計画	<p>(1)法人で定められている「苦情解決規則」に基づいて、地域ケアプラザにおいても苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して、利用される方からのご意見及びご要望、苦情などに対応するとともに再発防止に努めます。</p> <p>(2)法人では公正・中立の立場を重んじた、斡旋、調整を行う第三者委員を設置し、適切な苦情解決に向けての体制を整備し、取り組みます。</p> <p>(3)館内に「ご意見箱」を設置し、いつでもどなたからでも何かあればご意見等を受け付けるようにしています。</p> <p>(4)事業ごとにお客様アンケートをいただき、改善、発展につなげます。</p> <p>(5)包括支援センターにおいては、新規のケースを地域の居宅介護事業所の際、新規依頼表を作成し、公平になるよう努めています。</p>	<p>(1)介護サービス提供中などに事故に至らなくても気が付いた点について「ヒヤリハット報告書」に記録してミーティングや会議の場で報告し、原因の究明と対応を検討し職場内で注意喚起や徹底をするとともに介護技術向上の研修を通して、事故の未然防止に努めます。</p> <p>(2)所内会議等において、他の事業所などでの事故の事例や緊急対応マニュアルを確認するなど、事故防止に関する研修を組み入れ、職場における危機管理意識の向上に努めます。</p> <p>(3)毎月、衛生委員会でリスクマネジメントについての報告、検討をし、産業医からのアドバイスを受けています。</p> <p>(4)地域ケアプラザ内全職員に対し、年1回の「個人情報保護研修」と共に、法人で作成した「プライバシーの尊厳と保護に関するマニュアル」による人権研修を実施し職員の意識を高めます。</p> <p>(5)法人のサービス向上課がまとめている法人全体の中の情報漏えいの事故があったさいには職員会議、デイスタッフ会議等で共有します。</p>
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>(1)介護予防プランが滞ることのない体制を維持します。また、ご本人が、自ら主体的に介護予防、健康維持に取り組めるよう、個別性のあるプランを作成し、要介護状態とならないように努めます。</p> <p>(2)地域ケアプラザ自主事業や、地域でのサロン、社会資源(インフォーマルなサービスも含む)も取り入れた計画を作成します。また、社会資源(インフォーマルサービスを含む)を計画に取り込めるようにケアマネジャーにも周知していきます。</p> <p>(3)介護予防プラン、介護予防ケアマネジメント委託先の居宅介護支援事業所をはじめ、関係事業所、地域との連携を密にしていき、包括ケアシステムの構築を念頭におきながら住み慣れた地域に生活し続けられるよう働きかけていきます。</p> <p>(4)横浜市訪問型短期予防サービスを積極的に利用し、介護保険に繋がりにくい方へも援助していきます。</p>	<p>○自立支援、認知症支援、医療連携○</p> <p>(1)在宅生活されているご本人とご家族の意向を尊重して、ケアプランを作成します。</p> <p>(2)ご本人の生活歴を踏まえ、住み慣れた地域でその人らしい生活ができるように介護保険以外の町内の交流会や 地域ケアプラザにおける自主事業などを紹介していきます。</p> <p>(3)退院後も在宅生活が安心して送れるように 家族、医療機関、地域包括支援センター、在宅サービス事業者などと連携を図り、随時プランの見直しをしていきます。</p> <p>(4)認知症になっても地域の見守りや理解により、在宅生活が継続できるように日頃から主治医、民生委員、近隣の方々で行う情報交換、勉強会、研修会に参加して自己研鑽に努めるとともに地域とのネットワークづくりを推進します。</p> <p>(5)地域ケアプラザ内の居宅介護支援事業所であるメリットを活かして困りごとや課題を 地域の社会資源の発掘や活用に役立てるため 生活支援コーディネーターに伝え 連携をとっていくよう努めます。</p> <p>(6)介護保険制度における制度の説明や具体的なサービスの利用等について、お客様への丁寧な説明を心掛けます。</p>
職員体制	<p>地域包括支援センター職員・・・保健師担当看護師 主任介護支援専門員 社会福祉士 各1名 非常勤従事者……………予防プランナー 1名</p>	<p>常勤専従 3名 常勤兼務 2名 非常勤専従 1名</p>
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)																																																		
目標	<p>【通所介護】今年度はお客様の意欲の向上と残存機能の維持向上につながるよう取り組みます。季節の行事、バイキング等の行事食、曜日レクリエーション、個別のニーズに合わせた機能訓練を充実させます。</p> <p>【第一号通所事業】今年度は、運動器機能向上訓練やお客様の生活環境に即した訓練等、個別性の高いプログラムを充実させます。</p>	<p>【認知症対応型通所介護】今年度は個別機能訓練を充実させ、お客様の意欲の向上と残存機能の維持向上につながるよう取り組みます。認知症の進行をゆるやかにできますよう安心できる環境作りに努めます。</p>																																																			
実施体制	<p>【実施日数】 週7日</p> <p>【提供時間】 9:30～16:35</p> <p>【定員】 〈通所介護・第一号通所介護〉34名</p>	<p>【実施日数】 週7日</p> <p>【提供時間】 9:30～16:35</p> <p>【定員】 〈認知症対応型通所介護〉12名</p>																																																			
	<p>〈通所介護〉</p> <p>● 負担割合</p> <p>【1割負担】</p> <table> <tr><td>(要介護1)</td><td>695円</td></tr> <tr><td>(要介護2)</td><td>820円</td></tr> <tr><td>(要介護3)</td><td>951円</td></tr> <tr><td>(要介護4)</td><td>1,081円</td></tr> <tr><td>(要介護5)</td><td>1,212円</td></tr> </table> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅱ 7円</p> <p>● 入浴加算 54円</p> <p>● 中重度者ケア体制加算 49円</p> <p>【2割負担】</p> <table> <tr><td>(要介護1)</td><td>1,390円</td></tr> <tr><td>(要介護2)</td><td>1,640円</td></tr> <tr><td>(要介護3)</td><td>1,902円</td></tr> <tr><td>(要介護4)</td><td>2,161円</td></tr> <tr><td>(要介護5)</td><td>2,423円</td></tr> </table> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅱ 13円</p> <p>● 入浴加算 108円</p> <p>● 中重度者ケア体制加算 97円</p>	(要介護1)	695円	(要介護2)	820円	(要介護3)	951円	(要介護4)	1,081円	(要介護5)	1,212円	(要介護1)	1,390円	(要介護2)	1,640円	(要介護3)	1,902円	(要介護4)	2,161円	(要介護5)	2,423円	<p>〈認知症対応型通所介護〉</p> <p>● 負担割合</p> <p>【1割負担】</p> <table> <tr><td>(要介護1)</td><td>1,076円</td></tr> <tr><td>(要介護2)</td><td>1,194円</td></tr> <tr><td>(要介護3)</td><td>1,310円</td></tr> <tr><td>(要介護4)</td><td>1,428円</td></tr> <tr><td>(要介護5)</td><td>1,545円</td></tr> </table> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅱ 7円</p> <p>● 入浴加算 55円</p> <p>● 個別機能訓練 30円</p> <p>【2割負担】</p> <table> <tr><td>(要介護1)</td><td>2,152円</td></tr> <tr><td>(要介護2)</td><td>2,387円</td></tr> <tr><td>(要介護3)</td><td>2,620円</td></tr> <tr><td>(要介護4)</td><td>2,855円</td></tr> <tr><td>(要介護5)</td><td>3,090円</td></tr> </table> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅱ 13円</p> <p>● 入浴加算 109円</p> <p>● 個別機能訓練 59円</p> <p>【3割負担】</p> <table> <tr><td>(要介護1)</td><td>3,228円</td></tr> <tr><td>(要介護2)</td><td>3,581円</td></tr> <tr><td>(要介護3)</td><td>3,930円</td></tr> <tr><td>(要介護4)</td><td>4,283円</td></tr> <tr><td>(要介護5)</td><td>4,635円</td></tr> </table> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅱ 20円</p> <p>● 入浴加算 164円</p> <p>● 個別機能訓練 88円</p>	(要介護1)	1,076円	(要介護2)	1,194円	(要介護3)	1,310円	(要介護4)	1,428円	(要介護5)	1,545円	(要介護1)	2,152円	(要介護2)	2,387円	(要介護3)	2,620円	(要介護4)	2,855円	(要介護5)	3,090円	(要介護1)	3,228円	(要介護2)	3,581円	(要介護3)	3,930円	(要介護4)	4,283円	(要介護5)	4,635円	
(要介護1)	695円																																																				
(要介護2)	820円																																																				
(要介護3)	951円																																																				
(要介護4)	1,081円																																																				
(要介護5)	1,212円																																																				
(要介護1)	1,390円																																																				
(要介護2)	1,640円																																																				
(要介護3)	1,902円																																																				
(要介護4)	2,161円																																																				
(要介護5)	2,423円																																																				
(要介護1)	1,076円																																																				
(要介護2)	1,194円																																																				
(要介護3)	1,310円																																																				
(要介護4)	1,428円																																																				
(要介護5)	1,545円																																																				
(要介護1)	2,152円																																																				
(要介護2)	2,387円																																																				
(要介護3)	2,620円																																																				
(要介護4)	2,855円																																																				
(要介護5)	3,090円																																																				
(要介護1)	3,228円																																																				
(要介護2)	3,581円																																																				
(要介護3)	3,930円																																																				
(要介護4)	4,283円																																																				
(要介護5)	4,635円																																																				

利用 料金 ・ 実費 負担	【3割負担】	
	(要介護1)	2,084円
	(要介護2)	2,460円
	(要介護3)	2,853円
	(要介護4)	3,242円
	(要介護5)	3,634円
	● サービス提供体制強化加算Ⅱ	20円
	● 入浴加算	161円
	● 中重度者ケア体制加算	145円
	※ 食費負担	75円
	※ 介護職員処遇改善加算(Ⅰ)として 利用単位数の1000分の59に相当する 単位数の料金が加算されます。	
	※ 介護職員等特定処遇改善加算 (Ⅱ)として利用単位数の1000分の10 に相当する単位数の料金が加算され ます。	

	〈第1号通所介護〉
	● 負担割合
	(1割負担)
	要支援1(週1回程度) 1,775円
	要支援2(週1回程度) 1,775円
	● サービス提供体制強化加算Ⅱ 26円
	要支援2(週2回程度) 3,638円
	● サービス提供体制強化加算Ⅱ 52円
	● 運動器機能向上加算 242円
	(2割負担)
	要支援1(週1回程度) 3,549円
	要支援2(週1回程度) 3,549円
	● サービス提供体制強化加算Ⅱ 52円
	要支援2(週2回程度) 7,275円
	● サービス提供体制強化加算Ⅱ 103円
	● 運動器機能向上加算 483円
	(3割負担)
	要支援1(週1回程度) 5,323円
	要支援2(週1回程度) 5,323円
	● サービス提供体制強化加算Ⅱ 78円
	要支援2(週2回程度) 10,912円
	● サービス提供体制強化加算Ⅱ 155円
	● 運動器機能向上加算 724円
	※ 食費負担 75円
	0円
	※ 介護職員処遇改善加算(Ⅰ)として利用 単位数の1000分の59に相当する単位数 の料金が加算されます。
	※ 介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)とし て利用単位数の1000分の10に相当する 単位数の料金が加算されます。

<p>職員 体制</p>	<p>〈通所介護〉 管理者1名、生活相談員4名、デイ スタッフ29名、運転手9名、 看護職員兼機能訓練指導員8名、 調理員6名</p> <p>〈第1号通所介護〉 管理者1名、生活相談員4名、デイ スタッフ29名、運転手9名 看護職員兼機能訓練指導員8名、 調理員6名</p>	<p>〈認知症対応型通所介護〉 管理者1名、生活相談員4名、デイ スタッフ14名、運転手9名、 看護職員兼機能訓練指導員8名、 調理員6名</p>	
<p>契約 者数 等</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和2年度「本牧原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,024,855		17,024,855		17,024,855	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	7,717,161		7,717,161		7,717,161	
収入合計	24,742,016	0	24,742,016	0	24,742,016	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,985,427	0	11,985,427	0	11,985,427	
本俸	8,967,626		8,967,626		8,967,626	職員給与・非常勤職員給与・職員賞与
社会保険料	832,521		832,521		832,521	法定福利費支出
手当計	1,275,675		1,275,675		1,275,675	職員諸手当・職員通勤費・非常勤職員通勤費
健康診断費	73,252		73,252		73,252	職員・非常勤職員健康診断
勤労者福祉共済掛金	8,250		8,250		8,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	183,563		183,563		183,563	退職給付掛金
その他	644,540		644,540		644,540	
事務費	1,083,000	0	1,083,000	0	1,083,000	
旅費	4,350		4,350		4,350	旅費交通費
消耗品費	143,026		143,026		143,026	事務消耗品費
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	70,698		70,698		70,698	インク及びパフォーマンスチャージ料
通信費	263,390		263,390		263,390	切手、はがき、宅急便、電話料金、ネットワーク回線費田舎
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	16,126		16,126		16,126	傷害賠償保険他
職員等研修費	4,970		4,970		4,970	研修研究費
振込手数料	11,220		11,220		11,220	振込手数料
リース料	328,440		328,440		328,440	玄関マット、会計用サーバ等、PCリース料他
手数料	21,780		21,780		21,780	EBサービス手数料等
地域協力費			0		0	
その他	219,000		219,000		219,000	
事業費	1,962,000	0	1,962,000	0	1,962,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	1,920,000		1,920,000		1,920,000	
その他			0		0	
管理費	7,828,900	0	7,828,900	0	7,828,900	
光熱水費	5,654,948		5,654,948		5,654,948	
清掃費	1,717,065		1,717,065		1,717,065	
機械警備費	118,253		118,253		118,253	機械警備費委託料
設備保全費	229,937	0	229,937	0	229,937	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	90,004		90,004		90,004	電気設備委託料
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	339,431		339,431		339,431	エレベーター保守・植栽管理
共益費	108,697		108,697		108,697	ゴミ処理費用
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	958,834	0	958,834	0	958,834	
事業所税			0		0	
消費税	958,834		958,834		958,834	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	449,855		449,855		449,855	
支出合計	24,742,016	0	24,742,016	0	24,742,016	
差引	△ 0	0	△ 0	0	△ 0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,920,000	0	1,920,000	0	1,920,000	
自主事業 収支	△ 1,920,000	0	△ 1,920,000	0	10,065,427	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	73,252	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「本牧原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,993,947		23,993,947		23,993,947	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000		5,795,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		3,469,393		3,469,393	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	3,469,393		3,469,393		3,469,393	
収入合計	33,881,340	0	33,881,340	0	33,881,340	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,476,293	0	27,476,293	0	27,476,293	
本俸	17,782,162		17,782,162		17,782,162	職員給与・非常勤職員給与・職員賞与
社会保険料	3,100,021		3,100,021		3,100,021	法定福利費支出
手当計	3,352,573		3,352,573		3,352,573	職員諸手当・職員通勤費
健康診断費	55,997		55,997		55,997	職員健康診断
勤労者福祉共済掛金	33,750		33,750		33,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	750,938		750,938		750,938	退職給与掛金
その他	2,400,852		2,400,852		2,400,852	
事務費	702,000	0	702,000	0	702,000	
旅費			0		0	旅費交通費
消耗品費	65,235		65,235		65,235	事務消耗品費
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	78,378		78,378		78,378	インク及びパフォーマンスチャージ料
通信費			0		0	切手、はがき、宅急便、電話料金、ネットワーク回線料等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	48,378		48,378		48,378	傷害賠償保険他
職員等研修費			0		0	研修研究費
振込手数料	11,220		11,220		11,220	振込手数料
リース料	477,009		477,009		477,009	玄関マット、会計用サーバ等、PCリース料他
手数料	21,780		21,780		21,780	EBサービス手数料等
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	2,939,000	0	2,939,000	0	2,939,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,840,000		1,840,000		1,840,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	2,081,100	0	2,081,100	0	2,081,100	
光熱水費	1,079,671		1,079,671		1,079,671	
清掃費	456,435		456,435		456,435	
機械警備費	31,434		31,434		31,434	機械警備費委託料
設備保全費	85,047	0	85,047	0	85,047	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	23,925		23,925		23,925	電気設備委託料
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	61,122		61,122		61,122	エレベーター保守
共益費	28,894		28,894		28,894	ゴミ処理費用
その他	399,619		399,619		399,619	植栽管理
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	556,947		556,947		556,947	
支出合計	33,881,340	0	33,881,340	0	33,881,340	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	469,000	0	469,000	0	469,000	
自主事業費 支出	2,309,000	0	2,309,000	0	2,309,000	
自主事業 収支	△ 1,840,000	0	△ 1,840,000	0	△ 1,840,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:本牧原地域ケアプラザ

令和2年4月1日～3年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	10,494			38,297		38,297	101,781		101,781	5,793		5,793	43,739		43,739
その他	0	0	0	2,121	0	2,121	429	0	429	715	0	715	0	0	0
事業・負担金収入			0	1,815		1,815			0	662		662			0
認定調査委託料			0	307		307			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0	429		429	54		54			0
収入合計(A)	10,494	0	10,494	40,418	0	40,418	102,211	0	102,211	6,508	0	6,508	43,739	0	43,739
支出															
人件費	667		667	30,182		30,182	78,523		78,523	10,697		10,697	35,309		35,309
事務費	149		149	2,421		2,421	4,900		4,900	612		612	2,233		2,233
事業費	13		13	85		85	7,937		7,937	991		991	2,751		2,751
管理費	0		0	0		0	5,923		5,923	739		739	1,966		1,966
その他	8,323		8,323	0	0	0	288	0	288	36	0	36	35	0	35
利用者負担軽減額			0			0			0			0	35		35
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料	8,323		8,323			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0	288		288	36		36			0
支出合計(B)	9,152	0	9,152	32,688	0	32,688	97,571	0	97,571	13,075	0	13,075	42,294	0	42,294
収支 (A)-(B)	1,341	0	1,341	7,730	0	7,730	4,640	0	4,640	-6,567	0	-6,567	1,445	0	1,445

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期
1	ふれあいサロン颯風	平成15年	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	閉じこもり防止と仲間作りの支援。要介護者の発掘。事業運営や体操の担い手ボランティアの育成。	1:高齢者	5:地域	地域の高齢者を対象にした仲間づくりのサロン。毎月第1木曜日実施。歌と脳トレを取り入れた音楽レクリエーションを中心に毎月ボランティアの協力でプログラムを提供する。
2	寿和の会	平成16年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	継続的に事業を行うことで、転倒骨折を予防する。仲間づくりを支援する。	1:高齢者	5:地域	第1, 3月曜日13時30分体操とベタンク
3	シルバー健康体操	平成12年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	運動不足を解消し、継続的に事業を行うことで、仲間づくりの場を提供する。体操についていけなくなった方を包括と連携し、フォローする。	1:高齢者	5:地域	65歳以上の高齢者を対象としたリズム体操教室。毎月第1.3金曜日に実施。
4	のびのび元気体操	平成27年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	運動不足を解消し、継続的に事業を行うことで、仲間づくりの場を提供する。体操についていけなくなった方を包括と連携し、フォローする。	1:高齢者	5:地域	65歳以上の体操教室。ラジオ体操やマットを使用したストレッチ体操などを行う。第1, 3水曜日10時～毎月第1.3水曜日に実施。
5	健脳体操1, 2	平成16年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	運動不足を解消し、継続的に事業を行うことで、仲間づくりの場を提供する。	1:高齢者	5:地域	年齢問わずどなたでも参加できる体操教室。脳に刺激を与えながら日常生活に必要な筋力を鍛える。YMCAに講師を依頼。毎月第2.4木曜日に実施。自主グループは第3木曜日に活動中。
6	バリスタコーヒーラウンジ	平成31年	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域の新たな担い手としてモーニングカフェの運営ボランティアとなり活動する。	5:地域	5:地域	地域の方に寄附していただいたレコードを聴きながら、モーニングコーヒーを楽しんでいただく。毎月第2金曜日10時から11時30分に実施。男女問わず参加ができ、珈琲を飲みながら地域の交流をはかる。

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期
7	ボランティア講座	平成30年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	高齢者が身近な地域で介護予防を意識できるよう、具体的な取り組みを始めるきっかけとなる機会の提供。	5:地域	7:その他	作業療法士による活動を通しての健康増進の意義と認知症予防、仲間作りの必要性についての講座。 地域交流が毎年開催する貸し館説明会時に合わせて開催。
8	脳イキイキ教室	平成18年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	定期的な事業参加のための外出や読み書き計算により認知症の予防をはかる。 歓談コーナーを設け、仲間づくりを支援する。教室の卒業生はイキイキサロンへお誘いする。	1:高齢者	5:地域	くもん教材を使用、毎週木曜日10時～、10時40分～ 2クラス実施 各40分
9	レコードカフェ	平成28年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	男性の外出や仲間づくりのきっかけを提供し、地域にいる新たな担い手をカフェの運営ボランティアへとつなげる。	5:地域	5:地域	地域の方に寄附していただいたレコードを聴きながら、コーヒーを楽しんでいただく。 毎月第1水曜日に実施。 参加者によるリクエストも可能。男性のみを対象とし、女性は男性と一緒にであれば参加可能。
10	男の料理教室	平成20年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	男性の家事の自立支援と健康意識の向上をはかる。 配食ボランティアの育成。	5:地域	5:地域	和洋中の各種メニューをとりまぜ、様々な料理に挑戦する。 毎月、第2日曜日に実施。 参加者がグループに分かれて調理を行い、完成した料理を講師を含めて会食する。 毎回、講師と参加者で次回、挑戦するレシピを考える。
8	脳イキイキ教室	平成18年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	定期的な事業参加のための外出や読み書き計算により認知症の予防をはかる。 歓談コーナーを設け、仲間づくりを支援する。教室の卒業生はイキイキサロンへお誘いする。	1:高齢者	5:地域	くもん教材を使用、毎週木曜日10時～、10時40分～ 2クラス実施 各40分

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期
11	シニアリトミック	平成29年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	運動不足を解消し、継続的に事業を行うことで、仲間づくりの場を提供する。体、頭、心を同時に使って音楽のゲームを楽しむことで脳の活性化を図る。	1:高齢者	1:高齢者	毎月第4月曜日に実施。 講師によるリトミック講座。
13	子育てサロン	平成15年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子がリフレッシュするとともに、育児の情報交換や仲間づくりの場を提供する。	4:子ども・青少年	5:地域	子育て中の親子が集うサロン。毎月第3火曜日に実施。 基本的に自由遊びだが、年に数回地域のボランティアによる読み聞かせを実施。 地域の民生委員・児童委員や主任児童委員、保健活動推進員協力で実施。
14	夏休みこども料理教室	平成元	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・小学生がケアプラザを利用するきっかけをつくる。 ・子どもと地域のボランティアの方とで異世代交流をはかる。	4:子ども・青少年	5:地域	・小学生が地域の方と一緒に小麦粉から作るうどん作りに挑戦する。 ・大鳥中学校コミュニティと共催役割分担をする。 7月下旬開催。
15	小学生のお菓子作り	平成13年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・小学生がケアプラザを利用するきっかけをつくる。 ・子どもと高齢者で異世代交流をはかる。	4:子ども・青少年	5:地域	・小学生がお菓子作りに挑戦し、作ったお菓子を地域の高齢者にふるまう。 ・大鳥コミハと役割分担をする。
16	ポッチャ	令和2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・ポッチャを通して障害の有無に関わらず地域に関わる方がお互いに一緒に活動することを経験する。	2:障害児・者	5:地域	・5月初旬、地区センター体育協会と協働開催・

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期
17	麻雀ゲームの第1歩	令和2年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・【頭をつかう】【手先を使う】【人と会話する】3つの機会を得ることで、認知症予防になる。 ・仲間づくり	5:地域	5:地域	・要望の多かった女性限定16組、4月下旬から10回
18	グリーンリーフ地域勉強会	平成19年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネ支援や福祉職のスキルアップを図る 地域へ普及啓発、地域ネットワーク構築	7:その他	7:その他	医療の勉強会、福祉の勉強会2~3回 認知症サロン毎月
19	傾聴ボランティア入門講座	平成30年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	・傾聴を通して相手の気持ちに寄り添い、汲み取ることができるスキルを身につける。 ・施設内また地域の施設等での活動に繋げ、新しいインフォーマルサービスとして位置づける	5:地域		・傾聴の基本を理解し、実際にボランティア活動に結びつける。
20	HOMMOKU BASE げんきCLUB	令和元年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	・利便性の良い商店街の中のコミュニティスペースで行う介護予防事業。ケアプラザに来所する機会がない高齢者のニーズを把握する機会とする。	1:高齢者		・座位で行う介護予防体操
21	HOMMOKU BASE うたごえCLUB	令和元年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	・利便性の良い商店街の中のコミュニティスペースで行う介護予防事業。ケアプラザに来所する機会がない高齢者のニーズを把握する機会とする。	1:高齢者		・アコーディオン奏者による歌声サロン。
22	つながりで心豊かな毎日を(講演会・ワーク)	令和2年	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・生活支援体制整備事業を推進することを目的に、特に「人と人とのつながり」や「社会参加」について理解を深めてもらう	5:地域	1:高齢者	・講師による講話とワークショップ
23	あおぞらゆっくりウォーキング	平成30年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	・仲間づくりと健康づくりを目的とする。	5:地域		・史跡巡りを兼ねたウォーキング
24	アクティブライフを応援姿勢とウォーキング	平成30年	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・地域住民の健康増進・体力向上・仲間づくり。 ・正しい姿勢を知り、意識することで歩き方を改善、歩くことを楽しむ生活を送る	1:高齢者	5:地域	・横浜市スポーツ協会で実施している出張姿勢測定会を実施。結果を踏まえて各自適したトレーニング方法を指導。姿勢と歩き方について理解を深める。

